



## 令和２年度 市中小企業・小規模企業振興会議

---

- 1 緊急経済対策について
- 2 「企業・ひと・技」応援ファンド事業について
- 3 次世代経営者塾について
- 4 今後のスケジュールについて





新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市独自の事業者向けの緊急経済対策を実施

## 手元資金確保のための支援策

### 信用保証料補助・利子補給

福島県コロナ対策資金を活用して融資を受けた事業者に対し、信用保証料及び利子(3か年)を補助します。

保証料: **50**万円 利子: **100**万円

## 固定費等を抑えるための支援策

貸主に対する賃料支払  
猶予・減額要請  
(市税の減免等を活用)

温泉使用料の  
**2/3 減免**

雇用調整助成金  
相談窓口の拡充

### 店舗等維持 支援金

1店舗等あたり  
(全業種対象)

上限 **30**万円

## 当座の売上を確保するための支援

弁当デリバリー  
経費負担

いわき支えあい  
キャンペーン

公共事業発注  
迅速化等

物品の早期購入

## 生産性向上を図るための支援

テレワーク  
導入補助

国のIT導入補助金への  
上乗せ支援

上限 **50**万円

業態転換等  
に向けた補助

国の持続化補助金への  
上乗せ支援

上限 **25**万円



## 感染防止いわきスタイルと 豊かな生活スタイルの回復

### 「あんしんコロナお知らせシステム」の運用

- ✓感染経路の見える化を進めるため、QRコードを活用した市独自のコロナお知らせシステムの運用を行う。
- ✓マスクを外す機会が多く長時間滞在する傾向のある飲食業や理美容業等の店舗を中心に参加協力を依頼。
- ✓万一コロナ陽性者が発生した場合、消毒費用の一部を補助
- ✓市の公共施設のうち不特定多数の方が比較的長時間利用する施設においても運用する。(アリオス、美術館等)



④コロナ陽性者が発生した場合、同一時間・店舗にいた人に連絡

①店舗でQRコード読取  
②空メール送付

③システム上で  
受信情報を管理

### 豊かな生活スタイルの回復のための需要喚起策

第1弾

「あんしんコロナお知らせシステム」登録1件につき100円を店頭割引

第2弾

システム登録を行った方を対象に、本システムの参加店で使える利用券を抽選で贈呈

## 事業継続のための緊急支援

### 旅館等事業継続 支援金

|         |      |
|---------|------|
| 収容人数    |      |
| 101人以上  | 60万円 |
| 51-100人 | 45万円 |
| 50人以下   | 30万円 |

### 店舗等新規出店 支援金

コロナの影響により、空き店舗が増加し、まちや商業施設の魅力が失われることを防止し、新規出店を促進するため、

空テナント等の新規出店に要する経費の一部を補助

施設改修費 上限 150万円

家賃補助 上限 30万円

## 企業の採用活動の継続を支援

### WEB企業説明会

学生や企業が直接対面・移動することなく、地元企業への就職活動ができるよう「WEB上での企業説明会」や「企業PR動画」の公開等を実施する。



# 「企業・ひと・技」 応援ファンド事業について

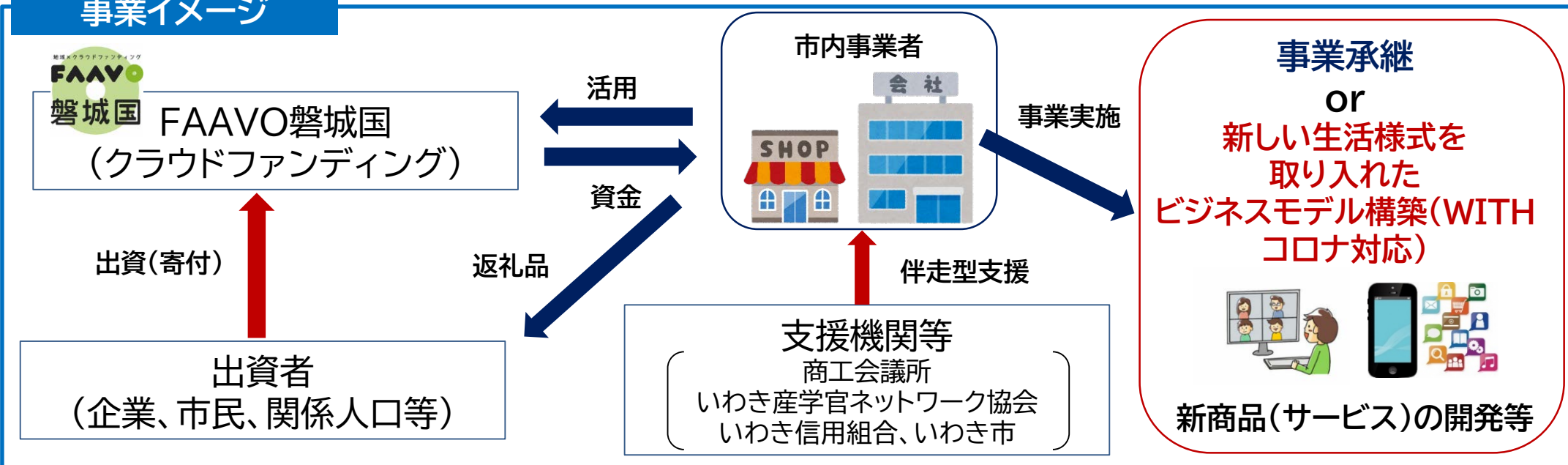


いわきが誇る次世代に継承すべき「技術」や「商品(サービス)」を維持しながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受けても前向きに取り組む事業者や、「新しい生活様式」を取り入れたビジネスモデル構築等に取り組む事業者に対し、**地域金融機関が地域に特化して運営するクラウドファンディング「FAAVO磐城国」を活用して資金調達する場合に、その経費の一部を支援する。**

## ◆ 支援内容

- ・クラウドファンディング取扱手数料を支援
- ・クラウドファンディングのプロモーション経費の一部を支援

## 事業イメージ



クラウドファンディング活用の際に必要な、「出資者の共感を得やすい事業計画の作成」、「広報PR等の支援」を産官金で連携して支援する。

事業着手後は、各団体等が連携しながらフォローアップを行い、本事業の取組みをモデルケースとして、各団体のネットワークを活用し、市内の事業所に波及していく。



# 次世代経営者塾について



地域の次世代を担うリーダーとなる若手経営者を対象に、人財育成の取組みを進めることで事業承継につなげるとともに、地域企業の競争力強化につなげることを目的に、次世代経営者塾を下記のカリキュラムで実施予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、今年度の実施を断念。

| 回  | 時期              | 内 容                                                       |
|----|-----------------|-----------------------------------------------------------|
| 1  | 4/18            | 開講（開講式） 塾頭 関 満博氏（一橋大学 名誉教授）                               |
| 2  | 5/16            | 人間魅あるリーダーを目指して 講師 佐藤 泰博氏（ソダチクス(株) 代表取締役）                  |
| 3  | 6/20            | 社会経済の実態と中小企業の対応戦略を学ぶ 講師 藻谷 浩介氏（(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員）      |
| 4  | 7/18            | 東京・下町・町工場の挑戦 講師 浜野 慶一氏（(株)浜野製作所 代表取締役）                    |
| 5  | 8/22            | これからの経営者が大切にしなければ 講師 深田 稔氏（深中メッキ工業(株) 代表取締役）              |
| 6  | 9/19            | <未定> 講師 江尻 次郎氏（いわき信用組合 理事長）                               |
| 7  | 10/23～<br>10/24 | 他地域との交流 塾生OBが次々とイノベーションを起こしている「フロンティアすみだ塾」との交流を予定         |
| 8  | 11/21           | <未定> 講師 鈴木 淳裕氏（(株)久工業所 代表取締役）                             |
| 9  | 12/19           | 世界の潮流に学び持続可能な自社のビジネスモデルを描く 講師 岡崎 英人氏（オカピサービス 代表）          |
| 10 | 1/16            | <未定> 講師 佐藤 君榮氏（いわき商工会議所 副会頭 ※(株)うおしん 取締役社長）               |
| 11 | 1/30            | 他地域との交流 全国の若手経営者が集う「明日のすみだを拓く大交流会」へ参加予定                   |
| 12 | 2/20            | 閉講（最終発表・修了式） 塾頭 関 満博氏（一橋大学 名誉教授） ※塾生による「自社の事業戦略」プレゼンテーション |

人財の確保・育成は最重要テーマの一つであるため、次年度以降に実施できるよう、関係機関と協議・調整を進めていく。



# 今後のスケジュールについて



| 日程      | 内容                                                     |
|---------|--------------------------------------------------------|
| 令和2年10月 | 第2回中小企業・小規模企業振興会議<br>(議題:「緊急経済対策について」、「次年度以降の取組みについて」) |
| 令和3年3月  | 第3回中小企業・小規模企業振興会議<br>(議題:「次年度以降の取組みについて」)              |